

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 大正製薬株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 170-8633 東京都豊島区高田3丁目24番1号	
本票作成	部署名：岡山工場				
主たる業種	分類コード	32	業種名：その他の製造業		
事業の概要	ドリンク剤を日産110万本以上製造する工場 従業員64名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県勝田郡勝央町太平台33番2号	
特定事業者の該当要件	☒ ①燃料等原油換算1,500kl以上 ☐ ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 ☐ ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)	(令和 6)年度排出量		目標年度 (令和 6 年度)	
	7,373 t CO ₂	6,790 t CO ₂		7,299 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和 6)年度排出量	
	①	岡山工場		6,790 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 6 年度 (1 箇年度)				
	☐ 総排出量基準 (6)年度削減実績		目標削減率	目標達成	
	☒ 原単位基準 7.3 %		1.0 %	☒ 達成 ☐ 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 補正生産高×延床面積		原単位当たり排出量		
			基準年度	(6)年度	目標年度
			2.555	2.368	2.529
			t CO ₂ /(億円・万㎡)	t CO ₂ /(億円・万㎡)	t CO ₂ /(億円・万㎡)
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
以下2点により温室効果ガスの抑制に繋がった。 ・令和2年10月に増設した電気式冷凍機の有効活用することでCOPの低い吸収式冷凍機の運転時間を抑制しA重油の消費量を削減 ・令和5年1月にコンプレッサー(145kw)を省エネタイプに更新					

【推進体制】

本工場は平成15年にISO14001を認証取得し、現在も継続中である。
また会社全体で中長期的な省エネ施策の導入に向けた調査及び導入計画を立てており
CO2の削減に取り組んでいる。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(令和6年度実施分) ・電気式冷凍機の有効活用 ・使用エネルギーを考慮した生産計画 ・製造設備、支援設備の点検整備 ・コンプレッサーの更新 ・生産設備停止時のエア使用量抑制 (今後実施予定分) ・コンプレッサーの更新(残り2台) ・非生産時の待機電力抑制 ・非生産時の供給エア圧力の見直し ・居室エアコンの更新 ・照明設備の更新(順次、LED照明へ更新中) ・オンサイトPPAの導入検討

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・構内アイドリングストップなどのエコドライブの啓発を推進している。